

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

平成30年10月19日（金）

### 2 確認箇所

J2タンクエリア（高性能多核種除去設備処理済水移送配管）

### 3 確認項目

高性能多核種除去設備処理済水移送配管の追設状況

### 4 確認結果の概要

前回(10月4日)に引き続き、高性能多核種除去設備の処理済水を溶接型タンクに移送する配管を追設する工事について確認した。今回はJ2タンクエリア付近における工事の進捗状況を確認した。

- ・既設の高性能多核種除去設備処理済水移送配管と増設多核種除去設備処理済水移送配管がポリエチレン管で接続されていた。追設された配管は、内堰と外堰の間に設置されていた。（写真1）
- ・仕切弁と配管が接続されたフランジ部分は、ビニールで養生されていた。（写真2）
- ・配管には保温材は巻かれていなかったが、今後取り付けられると思われる保温材がビニール袋に入れられ、準備されていた。（写真3）



(写真1-1) 追設された配管



(写真1-2) 追設された配管(拡大)



(写真2)



(写真3)

5 プラント関連パラメータ等の確認

各パラメータについて、前日と比較して有意な変動は確認されなかった。